

Sports

スポーツ いんざい

Inzai

2023.9.8 Vol.43

印西市スポーツ協会総会 (4.29)

▽加盟する18競技団体からそれぞれ理事と評議員が出席し、松山下公園総合体育館多目的室で「印西市スポーツ協会総会」が開催されました。板橋会長から「不撓不屈の精神でスポーツの振興・発展に努力していきたい」という力強いあいさつに続き、来賓として出席された板倉市長から激励の言葉を、大木教育長からは本年度から始まった中学校運動部活動の地域移行について説明がありました。椎名さん（陸上協会）が議長に選出され、令和4年度の事業報告と決算報告、さらに本年度の行事計画案、予算案が原案どおり承認され、申請があったフェンシング協会（会員17名）の加盟が満場一致で承認されました。総会を終えた後、多年にわたって本市のスポーツ推進に尽力された6名が功労賞を、昨年7月に行われた印旛郡市民スポーツ大会で優勝した8団体と個人2名に優秀スポーツ選手賞が授与されました。コロナ禍は続いています、世の中は正常な姿に戻りつつあります。スポーツを通して明るく活力ある街づくりに役員一同積極的に取り組んでまいります。



▽4月23日(日)、春季家庭婦人バレーボール大会が4年ぶりに行われ、各チームが熱戦を展開しました。



▽6月24日(土)、沖縄県糸満シニアチームが4年ぶりに印西市を訪れ、野球を通して交流を深めました。



▽7月30日(日)、3人制市民バスケットボール大会が開催され、昼休みには「印西cheerGlitters」の中学生9人による華麗な演技、本市を拠点とするバスケットボール3人制のプロチーム「INZAI RHINOS.EXE」のエキビションマッチが行われ、会場を大いに沸かせました。



《春季市民大会結果》

大会名		種目	優勝	準優勝	第3位	
春季市民野球大会 4/2・9・16・23 松山下公園球場（参加17チーム）		トーナメント	NINE★SENCE	印旛シスターズ	滝野ラーパンズ	R119
春季市民ゲートボール大会 4/6 松山下公園多目的広場（参加12名）		団体戦	内野	木下東		
春季市民テニス大会 4/2・9・16・23・5/5 松山下公園テニスコート（参加260名）	一般	男子	シングルス 前田 和樹	川村 一平	安井 岳大	藤由 亨
		女子	ダブルス 松崎・安井組	川村・前田組	糸川・飯田組	木下・後藤組
	壮年	男子	ダブルス 鈴木・永淵組	飯野・高月組	安喰・渡邊組	村山・木下組
		55	シングルス 藤由 亨	竹井 賢一	大塚 正俊	安藤 亘
		65	ダブルス 藤由・塩崎組	大塚・柳田組	熊谷・藤井組	安藤・安達
		女子	ダブルス 岡野・西山組	齊藤・伊澤組		
春季市民ソフトテニス大会 5/14 松山下公園テニスコート（参加30名）		一般男子	三好・武藤組	青木・青木組	佐藤・山口組	山田・佐竹組
春季市民ソフトボール大会 5/14 木下交流の杜多目的広場（参加2チーム）		男子	ニュータウンクラブ			
春季市民バトミントン大会 6/4 松山下公園体育館（参加144名）	男子	1部	八巻・最所組	鍋島・折原組		
		2部	遠藤・大谷組	鹿内・桜井組		
		3部	清水・大木組	清水・廣瀬組		
	女子	1部	佐々・吉野組	高梨・寺内組		
		2部	根本・福寿谷組	川瀬・長谷川組		
		3部	伊藤・森田組	飯田・久保木組		
春季市民卓球大会 5/28 松山下公園総合体育館（参加120名）	男子	中学生の部	長谷 信彦	霧山 翔太	小名木皓斗	玉木 蒼馬
		一般の部	坂本 弘毅	竹田 哲司	長谷 昌彦	鈴木 敏雄
	女子	中学生の部	平田 優達	田中 柚	阿久津奈々	渡部 世梨
		一般の部				
春季市民バスケットボール大会 6/18・25 松山下公園総合体育館（参加12チーム）	男子	1部	STPD	464GENERAL	印西クラブ	POSEIDON
		2部	FOOL	OWLS（2部）		
	女子	SHANDY	I. L. B. C			
春季市民ベタンク大会 6/25 木下交流の杜多目的広場（参加21名）	トリプルス	第Iブロック	成瀬 説子	盛本 政志		
		成瀬 説子	盛本 政志			
		鶴澤 秀夫	齋藤 英則			
		坂村 富恵				

7月9日(日)早朝「クライミングW杯のスピード第5戦男女決勝がフランス・シャモニーで行われ、19歳の安川潤さん(早大)が自己最高4位でフィニッシュした」というニュースが流れました。「安川潤って、もしかしてあの安川くん?」と思い出し、スポーツいんざい28号(2015年発行)で確かめると、将来の日本スポーツ界を背負って立つ小中学生を紹介した4人の中の一人がまさしく安川さん本人でした。

3月に行われた「スピードジャパンカップ」で日本新記録の5秒33をマークして優勝した時は、「自分が最初に4秒台を出して、世界選手権では優勝候補と呼ばれるようになりたい」と語った安川選手。1年後に迫ってきたパリオリンピック。棒高跳の沢野選手、トランポリンの宇山選手に続くオリンピックに、そして印西出身初の表彰台がなるか楽しみです。

安川 潤 (小倉台小6年)

▽安川選手は、11月に加須市(埼玉県)で行われたコバ

トンロープクライミングで優勝、中学生も参加した大会ですが、決勝ではただ一人完登しました。大人に混じって出場した千葉県民体育大会でも印旛郡市代表として活躍しました。



テレビ番組「サスケ」に憧れて小学2年から始めたクライミング。練習は週4日、さらに土・日曜日には県外に出かけて練習しています。家族の協力なしではできないだけに、いつも送迎してくれるお母さんには感謝しているそうです。クライミングの魅力は難しいルートを登れた時の達成感。当面の目標は、3月下旬に行われる全日本ユース(アンダーユースB)で優勝し、国の代表として国際大会に出場して活躍することです。

オブザベーションなど専門用語がボンボン飛び出し、はきはきと話す安川選手に期待が膨らみます。

第74回印旛郡市民スポーツ大会

印西市はサッカーをはじめ4種目で優勝しましたが、優勝が期待されたテニス男女が共に決勝で敗れるなど得点を伸ばせず、11大会ぶりとなる3位に終わりました。今大会で目を見張ったのは、ここ数年低迷していた四街道市の大躍進。なんと常勝佐倉市を1点差で振り切り、74回大会目にして初の総合優勝。来年度、印西市の巻き返しを期待したいです。

□優勝…陸上男子、バスケットボール女子、サッカー、ゴルフ

□準優勝…陸上女子、テニス男女、弓道、空手道

□3位…バレーボール女子、ソフトテニス女子、軟式野球、剣道、ソフトボール男女、バドミントン男子、卓球男子

◆1日目（7月2日）

▽長嶋茂雄記念岩名球場（佐倉市）で軟式野球1回戦4試合が行われました。初回白井市にエラーがらみで2点を先制されるも、その後は投手陣が立ち直り打線も奮起。2-2の同点で迎えた5回裏、打線がつながり2点を勝ち越すと、1番木崎選手がライトスタンドに満塁本塁打を打ち試合を決めました。

◆3日目（7月8日）



▽水と緑の運動広場・野球場（栄町）で男女ソフトボールが行われました。男子は準決勝で四街道市に投打ともに圧倒され大敗。女子は常に優勝争いをしている佐倉市を相手に、「笑顔で楽しもう」という監督の声掛けに応えるかのように伸び伸びとプレイ。2回に先制、3回にも追加点をあげ2-0。「もしかして…」という期待を抱かせる展開に。しかしその後はフォアボール、送球ミス、さらにタイムリーヒットを浴び逆転を許してしまいました。それでも声を掛け合い、好プレイも飛び出し、逆転可能な2点差で最終回を迎えましたが、3者凡退に終わりゲームセット。試合には敗れたものの来年に期待を抱かせる好ゲームでした。▽大会2日目（7月5日）は「京カントリー倶楽部（芝山町）」でゴルフ競技が行

われました。印西市は昨年3位に甘んじただけに、「必ずリベンジする」という強い気持ちで臨みました。出場した選手全員が70台をマークし、2位の八街市に8打差をつける圧勝。6連覇した当時の強い印西市が戻ってきました。

◆4日目（7月9日）

▽卓球は男女ともに予選リーグ初戦で総合優勝を争う佐倉市と対戦。ともに5番手までもつれこむ接戦となりました。男子は勝ったものの、女子は2-0から逆転負けという明暗を分けるスタートとなりました。午後から順位決定戦が行われ、男子は昨年に引き続き3位、女子は5位という結果でした。1回戦をコールド勝ちし、勢いに乗るかと思われた軟式野球は、後半富里市に猛打を浴び決勝進出ならず。サッカーは四街道市に5-0で圧勝し準決勝進出を決めました。ソフトテニスは男子が予選リーグで敗退したものの、女子は予選リーグ最終戦で昨年優勝の佐倉市に競り勝ち決勝トーナメントに進出し、第3位。



◆5日目（7月15日）

▽サッカーは準決勝を5-0、決勝戦も7-0で圧勝。2015年から続く連覇を7に伸ばしました。松山下公園総合体育館で行われたバスケットボールは、男子が富里市に敗れ無念の1回戦敗退。テニスは、男女ともにグループを1位で通過し、翌日行われる準決勝進出を決めました。昨年久々に優勝した剣道は準決勝で富里市と対戦。中堅戦までリードを奪ったものの副将戦と大将戦に敗れ第3位。2年ぶりに出場したクレー射撃は4位でした。



◆6日目(7月16日)

▽空手道は3部門に4名の出場でしたが、圧倒的な強さを発揮して優勝した一般男女組手の活躍もあって総合2位に。柔道は5人制の団体戦に2人が欠場、3人で戦うも健闘むなしく1回戦で敗退。バスケットボール女子は準決勝から登場。前半はリードを許す思わぬ展開となりましたが、後半逆転し決勝へ。決勝戦も接戦となりましたが、四街道市を5点差で振り切り見事7連覇達成。男女ともにグループ1位で通過したテニスは、アベック優勝が期待されましたが、男子は佐倉市に、女子は四街道市に共に大接戦の末に敗れ準優勝。バレーボール男子は1回戦で敗退。女子は準決勝で四街道市にフルセットの末に敗れ、連覇はなりませんでしたが、助っ人として出場した順天堂大学生をはじめ、チーム一丸となったプレイでコートを沸かせました。



◆7日目(7月17日)

▽岩名運動公園陸上競技場(佐倉市)で陸上競技が行われました。男子は6種目を制するなど佐倉市に大差をつけて優勝、見事12連覇を果たしました。女子は3種目で1位となりましたが、佐倉市には及ばず2位。猛暑の中での大会でしたが、30歳以上100mに出場した三門恭史選

手が大会記録を11年ぶりに更新する11秒29をマークしました。昨年は久々の開催ということもあって選手集めに苦労していましたが、今年は順天堂大学生も多く参加し、来年につながるレースができました。▽松山下公園総合体育館で行われたバドミントン競技は、昨年優勝の女子が1回戦で敗退、男子も3位に終わり、この時点で総合優勝どころか2位の座も危うくなってきました。

◆8日目(7月23日)

▽大会最終日は八街スポーツプラザで弓道競技が行われました。1回目は20本中の中は5本という苦しいスタート。それでも2回目は9本と調子を上げて臨んだ3回目、8チーム中最も多い12本を的中し準優勝。昨年は4位に終わり悔しい思いをしましたが、来年につながる終盤の追い上げは見事でした。

第74回印旛都市民スポーツ大会点数表

令和5年7月2日~23日 印旛都市8市町

種目名	市町名	佐倉市	四街道市	八街市	印西市	白井市	富里町	酒々井町	栄町
		陸上競技	男 7 女 9	5 1	1 1	9 7	3 5	1 4	1 7
バレーボール	男	1	4	9	1	1	4	7	1
	女	1	9	4	4	7	4	1	1
ソフトテニス	男	9	7	1	1	4	1	1	4
	女	1	1	9	4	1	4	1	7
卓球	男	9	1	5	3	1	7	1	7
	女	9	5	1	7	1	4	1	3
バスケットボール	男	9	4	1	1	7	4	1	4
	女	4	7	1	9	1	4	1	7
軟式野球		1	1	4	4	1	7	1	9
相撲		—	—	—	—	—	—	—	—
剣道		1	9	1	4	1	7	1	4
柔道		4	1	4	1	7	9	1	4
弓道		9	5	1	7	1	1	1	3
テニス	男	9	4	1	7	4	1	1	1
	女	4	9	1	7	4	1	1	1
ソフトボール	男	7	9	4	4	1	4	1	1
	女	9	1	7	4	4	1	1	1
バドミントン	男	1	9	1	4	7	4	1	1
	女	4	9	1	1	7	1	4	1
ゴルフ		1	7	5	9	3	1	1	1
空手道		1	9	5	7	1	1	3	1
サッカー		7	1	1	9	1	4	4	1
クレー射撃		9	9	5	3	1	1	1	1
合計点数		126	127	63	113	76	56	41	50
順位		2	1	5	3	4	6	8	7

◇編集後記◇

▽スペインの初Vで幕を閉じたサッカー女子ワールドカップ。その中で印象深かったのは、準々決勝で敗れたスウェーデン戦後に、なでしこジャパンがグラウンドで流した涙。この悔し涙が次につながることを信じたい。やっぱりスポーツはいい。(S)